宇検村立阿室中学校 部活動の運営方針

宇検村立阿室中学校

1 基本的な考え

本方針は、義務教育である中学校段階の部活動を対象とし、生徒にとって望ましいスポーツや芸術文化に親しむ環境を構築するという観点に立ち、部活動が地域、学校、競技種目等に応じた多様な形態で実施されるとともに、学校教育の一環として合理的・効果的でかつ接続可能な形で指導・運用される体制を構築することを目指して策定するものである。

2 具体策

生徒の部活動と学業とのバランスのとれた生活を配慮し、豊かなスポーツライフ・ 豊かな心や創造性の涵養を実現する資質・能力を育む部活動の実施を目指し、以下の 点に配慮した運営を行うものとする。

- (1) 本校において、原則月曜日と日曜日、合わせて原則2日の部活動休養日を設定する。終末に大会等で活動した場合は、休養日を他の日に振り返る。
- (2) 1日の活動時間は、長くとも2時間程度、学校休業日(学期中の終末を含む)は3時間程度として、できるだけ短時間に、合理的でかつ効率的・効果的な活動を行う。
- (3) 長期休業中の休養日の設定や活動時間は、学期中に準じた扱いを行う。また、生徒が部活動以外にも多様な経験を積むことができるように、ある程度の休養期間(オフシーズン)を設ける。
- (4) 運動部活動にあたっては年間の活動計画並びに活動実績を作成するなどして、合理的かつ効率的・効果的な運営ができるようにする。
- (5) 一部に見られる勝利至上主義的な部活動の在り方を見直し、生徒の主体性を尊重しながら、バランスのとれた育成ができる活動に努める。
- (6) 大会参加については、生徒・指導者の精神的、身体的負担や保護者の経済的負担も考慮しながら、精選・調整し、参加することに努める。(最大10回)
- (7) 顧問,外部指導者,保護者会等が常に連携を密にしながら,学校の教育方針に沿った運営に努める。
- (8) 指導に当たっては、生徒の人間性や人格の尊厳を損ねたり、否定したりするような発言や行為は行わないようにする。
- (9) 熱中症や感染症などの事故・疾病予防のために、関係各所からの情報や通達に準じて活動時間の変更や中止等の対応をする。